

# ラーニングテクノロジー開発室

## ニュースレター

### ラーニングデザイン – 優れた教育方法の設計・共有・実践に向けて –



「グループディスカッションを担当授業に取り入れたいけど、具体的にはどんな風実践すればよいかな・・・」とか、「あの先生の授業はどんな風に進んでいるんだろう？」など、他の授業での教授方法を参考にしたいと思ったことはないでしょうか。あるいは、「担当する授業でこんな工夫をしてみたら学生が積極的に学習するようになったので、みんなに教えてあげたい！」など、ご自身の教授方法を多くの人に伝えたいと感じたことはないでしょうか。このような先生の中には、たとえば学内外のFDイベントなどに参加することで、優れた教授方法について情報共有している方もいらっしゃると思います。

教授者中心から学習者中心へ教育パラダイムが転換しつつある中で、学生が積極的に取り組めるように学習活動をデザインすることが重要になってきています。また、大学教育の質の向上が求められ、ICTを活用するなど、さまざまな学習活動を授業に取り入れることが進められている昨今では、優れた教授方法のアイデアを共有して教育の実践に活かすことが重要になってきました。

このような状況において、「ラーニングデザイン」という概念が注目され始めました。ラーニングデザインについては、大きく二つの動きがあります。一つ目として、教育の設計者たちが共通の認識の基に個々の設計を共有するために、教授方法や学習過程を構造的に記述する方法の規格が提案されています。記述方法の概略は次の通りです。学習活動を単位として、各学習活動の順序関係を記述しま

す。学習活動については、活動の内容そのもののほかに、その活動における教授者・学習者の役割や、活動のために必要な環境などを記述します。この記述方法の規格については、国際的な標準化が進められています。

もう一つの動きとして、教授方法とそれに沿った学習活動を設計することや、その設計を基にした教育実践を支援する試みがなされています。具体的には、個々の学習活動の流れを可視化して教員や学生にわかりやすく示したり、その流れに沿った学習活動の実施を支援したりする情報システムの開発がなされ、それをういた教育のデザインおよび実践が試行されています。将来、このようなシステムの実用性が高まって一般に普及するようになると、たとえば、世界最新のプロジェクト学習の方法を、次の学期の自分の授業のためにアレンジして実践し、そのアレンジした教授方法を世界で共有するといったことも可能になるかも知れません。ラーニングデザインの今後の動向に期待が寄せられます。

ラーニングデザインの詳細については、インターネットで検索したりすれば情報を得ることができですが、本号の「お知らせ」でもお伝えしているとおり、2月のLTセミナーでは、ラーニングデザインについての講演を予定しております。ラーニングデザインの入門編として、ラーニングデザインに関する考え方や最新の動向、実践事例などを詳しく学べる絶好のチャンスです。是非ご利用ください。

### お知らせ

#### ◆ LTセミナー開催予定

LTセミナーの開催を以下の通り予定しています。詳細はLT開発室のウェブサイトをご覧ください。

- ・ 第76回「LMS講習会@八王子 2011年度 第3弾」  
日時：2/8(水) 10:00～  
会場：八王子キャンパス 8号館 3階 833教室
- ・ 第77回「ラーニングデザイン入門」  
日時：2/10(金) 13:20～14:50  
会場：宇都宮キャンパス 2号館 1階 101教室  
講師：青木久美子教授（放送大学）
- ・ 第78回「LMS講習会@宇都宮 2011年度 第2弾」  
日時：3/5(月) 11:00～  
会場：宇都宮キャンパス 1号館 CL3教室

#### ◆ LMS・WebCTサーバ停止予定

LMS・WebCTの定期保守作業のため、以下の期間中、LMS・WebCTサービスを停止します。

3/21(水) 9:00 ～ 23(金)19:00 (予定)

#### ◆ 大学ICT推進協議会2011年度年次大会 報告

大学ICT推進協議会年次大会が、12/7(水)～9(金)に福岡国際会議場で開催されました。本学からは、一般セッションにおいて渡辺博芳准教授が講演を行いました。詳細は、LT開発室のウェブサイトをご覧ください。

#### ◆ LTセミナー開催 報告

以下4件のLTセミナーを開催しました。

- ・ 第72回 「大学ポータルサイトの動向」  
11/1(火)に宇都宮で開催。参加者10名。
- ・ 第73回 「LMS講習会@板橋」  
12/6(火)に板橋で開催。参加者延べ27名。
- ・ 第74, 75回 「LMS講習会@八王子」  
12/19(月), 1/17(火)に八王子で開催。  
参加者延べ人数 74回16名, 75回22名。

詳細や資料は、LT開発室のウェブサイトまたはWebCTの「eラーニングの広場」をご覧ください。

## WebCTユーザのための LMSを活用する上でのポイント





これまで何度かご案内しているとおり、4月から本学の授業支援システムがWebCTからLMSへと替わります。LMS(製品名: Blackboard Learn R9)はWebCTの後継にあたる製品になりますが、これまでとは見た目が変わり、操作方法も変わります。今回は、WebCTユーザがLMSを使う上でのポイントとなる点についてご紹介します。


### ☆ポイント1 テストやアンケート、課題の結果の見かたが変わりました

LMSでは、テストやアンケートの結果や、提出された課題の確認と採点は、管理メニューの「コントロールパネル」の中の「成績センタ」から行うようになりました。「成績センタ」は、WebCTの「グレードブック」機能に「アセスメント管理」と「課題提出箱」の機能を統合した機能です。「アセスメント管理」と「課題提出箱」はなくなりました。テストや課題の確認は、成績センタ内で以下の手順で行えます。また、それぞれの結果は一括でダウンロードすることもできます。


#### ○テスト結果、課題結果の確認

テストや課題の結果の確認、採点は次のどちらかの方法で行います。操作は「成績センタ」の「成績センタ全体」から行います。すべての学生の結果を確認するには、テストや課題の列のタイトルの横にある  を開き、「結果の採点」から行います。個々の学生の結果を確認するには、該当の項目の成績欄の中にある  を開き、「成績の詳細の表示」から行います。

#### ○アンケート結果の確認

アンケートの結果を確認するには、「成績センタ全体」を開き、結果を確認したいアンケートの列のタイトルの横にある  の中にある、「試行の統計」または「結果のダウンロード」から行います。

### ☆ポイント2 「モジュールページ」機能が追加されました

LMSから新たに「モジュールページ」機能が追加されました。モジュールページは、新着情報を一覧で確認できるページで、予定表や新着情報を確認するためのモジュールを自由に追加して使うことができます。モジュールページが表示されていないコースでは、コースメニューの上部にある  の中の「モジュールページの作成」から追加できます。

### ☆ポイント3 機能の名称が変わりました。

LMSでは機能の名称が右上の表のように一部変更になりました。

その他、WebCTのメール機能は、「メッセージ」と「eメールの送信」という2つの機能にわかれてきました。「メッセージ」は、これまでのWebCTのメールと同様の機能で、コース内でのみ使用できるメール機能です。「eメールの送信」はユーザが登録しているメールアドレスにLMSから直接メールを送る機能です。

また、WebCTのディスカッション機能は、「ディスカッション(掲示板)」「ブログ」「日誌」という3つの機能にわかれてきました。

WebCT	LMS
アセスメント	テスト、アンケート
質問データベース	プール
Webリンク	URL
グレードブック	成績センタ
選択的公開	適応リリース
トラッキング	アセスメント

### ☆ポイント4 連絡事項やディスカッションの内容をメールで配信できるようになりました

連絡事項では、お知らせを学生が登録しているメールアドレスに配信できるようになりました。連絡事項の配信をするには、教員と学生のメールアドレスの登録が必要になります。メールアドレスの登録は画面上部の「Myプレイス」の「個人情報」の中にある「個人情報の編集」から行います。

ディスカッションには、「購読」という機能が新たに追加されました。「購読」を設定すると、投稿があったときに、その内容を登録しているメールアドレスへ自動的に転送することができます。

### ☆ポイント5 ファイルにアクセス権が設定できるようになりました

フォルダやファイルに、教員や受講生などの役割ごとにアクセス権を設定できるようになりました。教員だけにアクセス権を与えてファイルを共有することも可能になりました。なお、受講生へのアクセス権を与えていないと学生に見せることができませんのでご注意ください。

### ☆ LMSのFAQやマニュアルを公開しています

LMSのFAQやマニュアルを以下の「帝京大学LMSサポートサイト」で公開しています。内容は順次増えていく予定です。

<http://www.lt-lab.teikyo-u.ac.jp/lms-ss/>

WebCTユーザだった方は最初は戸惑われるかもしれませんが、シンプルになった分、慣れればより手軽に使えます。是非ご活用ください。

**編集後記** 早いもので2011年度も終わりに近づき、定期試験の季節となりました。あと2ヶ月もするとすぐに新年度が始まり、LMSの全学運用が開始されます。LT開発室では、前期授業からご利用いただけるよう急ピッチで準備を進めております。WebCTと同様にLMSをご活用ください。最後になりましたが、本年もよろしくお願いたします。(渡部)



ラーニングテクノロジー開発室連絡先

宇都宮キャンパス本部棟2号館2F 203室

◇室長：渡辺 博芳

◇室員：高井 久美子, 古川 文人, 及川 芳恵, 渡部 里美, 新階 創

<http://www.LT-Lab.teikyo-u.ac.jp/>

028-627-7243 (直通)

LT-Support@LT-Lab.teikyo-u.ac.jp

